

深まる秋・・・

勉学・スポーツ・芸術に、実りの秋！



快晴のもとで行われた今月10日の健康の森ウォーキング大会、そして運動部の新人大会も一段落し、スポーツの秋から芸術の秋へ…文化部の祭典「高校芸術文化祭」のシーズンです。絵や書道の展覧会、演劇や音楽の発表会を、時間を見つけて覗いてみませんか？ 同世代の高校生が創り上げた作品、演奏、演技に、きっと心が癒されると思います。

さて、40日後に迫った修学旅行の準備も本格化してきました。クラス別コース、班別タクシー研修コース、部屋割りが決定し、沖縄戦のDVDを視聴したり、クラスごとに沖縄の歴史・文化・自然・産業・琉球王国等について調べて新聞を作成したりと、より有意義な修学旅行になるよう事前学習にも力を入れています。高校3年間で最も思い出に残る行事の一つとなることでしょうか。一人ひとりが旅行団の一員であることを自覚し、みんなで力を合わせて、楽しい旅をつくりあげましょう。

3年次履修科目を最終決定する時期となりました。登録の最終締め切りは**11月9日（金）**です。迷ったり、不安を抱えている人もいることと思いますが、遠慮せず、先生に相談してください。情報不足では正しい判断はできません。自分の将来にかかわることですから、しっかり調べて、最終的な判断をしましょう。

今月は、年次の生活目標「人の話をきちんと聴く」と、学習目標「模試に向けてバランス良く学習しよう」を掲げて取り組んできました。達成できたかどうかを一人ひとり確認してください。一生懸命取り組んでも成績が思うように伸びずに、いらだちを感じている人もいるかもしれません。他人と比較する必要はありません。慌てず、焦らず、やるべきことに集中して、「信頼できる自分づくり」に勤んでください。

11月は・・・

○最終下校時刻が18：30になります

11月から最終下校時刻が早くなり、部活動等による延長申請が認められた場合でも**18：30完全下校**となります。この時間には、学校の敷地外に出て、速やかに帰途につくことになっています。朝夕の寒さとともに、日が暮れる時間が早くなってきました。登下校時の安全については細心の注意を払ってください。

- ・夕暮れ時は自転車のライトを早めに点灯する。
- ・制服の色は暗く、自動車から見えにくいいため、反射材などを活用し、自分の存在を周囲に知らせてください。

○「冬服期間」（11／1～4／30）になります

登下校の際は、上着（冬服）を必ず着用してください。また、女子生徒は、ネクタイまたはリボンを必ずつけてください。式典時等、ネクタイの着用を指定することがあります。

○「山梨県高等学校芸術文化祭」が開催されます

コラニー文化ホールや県立美術館で、発表や作品を鑑賞できます。普段の学校生活ではなかなか接することのない、友人の別の一面や才能に触れることができると思います。ひととき、芸術の秋を感じてみませんか。

○「通学時マナーアップ運動」（14日）

県下一斉に、高校生の通学マナー向上の啓発運動が展開されます。

バスや電車乗車時のマナー、自転車やバイク運転時のマナーなど、周りの人に思いやりある行動を心掛けてください。そのことが自分自身の安全にもつながります。

○27日（火）から第3回定期試験が始まります

先月末に行われた第2回定期試験では、勉強不足や取り組みの甘さ、課題が出せていなかった、特定の科目が苦手等の理由から力を発揮できなかった人を見受けられました。今年度あと2回の定期試験を、自分の力が伸ばせるものにしていきましょう。そのためには一日一日の積み重ねが大切です。これまでの取り組みを振り返り、計画的に、しっかり準備して試験に臨んでください。

2年次主任 浅利昌史



副担任の先生の寄稿…今回は2組副担任奥田久美子先生です。

自分だけの風景

2組副担任 奥田久美子



この夏休みに津軽へ行った。津軽は太宰治のふるさと。太宰は『富岳百景』で甲州の山の特徴を「山々の起伏の線の、へんに虚しい、なだらかさにある。」と書いた。『津軽』で岩木山を「嬋媵（せんけん：あでやかで美しい）たる美女」と表現していた。私には甲州の山の「へんに虚しい、なだらかさ」が理解できない。だから津軽の山々と岩木山を見に行こうと考えた。

弘前に入る手前に岩木山が見えてきた。弘前から見た岩木山は山頂が三つに割れていて象形文字の「山」そのもの。富士山よりははるかに小さく、周りには一つの山もない。静かにその存在感を示していた。翌朝弘前を出て五所川原へ。ここから津軽鉄道に乗って太宰の故郷金木へ。北に進むにつれ、徐々に岩木山の頂の三つが一つになり先端が尖ってくる。金木に近づくとその尖り具合が勝ってくる。確かに華奢で繊細かもしれない。

一方津軽の山々は車窓の3分の1を占めるくらい、700m程度の高さである。稜線は甲州の山々と変わらないように見える。甲州の山々は高い割になだらかということから「虚しい」という形容詞が付いたのだろうか。

そして金木へ。金木駅から遠くに均整の取れた美しい岩木山が見える。「静かに青空に浮んでいる」「透きとおる」美女がそこにいた。太宰が「嬋媵たる美女」と表現したのも頷ける。そうすると富士山は太宰の目にどのように映ったのだろうか。突然現れた巨大な姿は抵抗すべきもの。だから富士山は太宰にとって、大きく立ちのびる生家か兄か、それとも文壇の権威者か。『富岳百景』で富士に対して「あんな俗な山」と表現していた。しかしさまざまな人々との交流を通じて最後には「富士山さようなら。お世話になりました。」と言っている。最終的には俗を超えることができたということだろうか。

それにしても金木駅から見た岩木山は繊細だった。これは太宰やそこに住む人々だけの風景だろう。では私にとっての風景とは何だろうか。毎朝、通勤途上飯豊橋手前の渋滞の列から駒ヶ岳を見る。中央線で甲府から小淵沢へ向かうときの形が変わっていく駒ヶ岳も好きだ。自分だけの風景は日常にも旅先にもあるだろう。私はこれからも自分だけの風景を捜していきたい。



11月の主な予定

日	曜	事	項
1	木	冬服期間（～4 / 30）	
2	金	第2回PTA理事会	
3	土	文化の日	
4	日		
5	月	きずなの日	
6	火		
7	水		
8	木	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 パレード・グランドステージ	
9	金	進研記述模試 履修本登録提出締切	
10	土	進研記述模試	
11	日	芸文祭囲碁部門会場（鳳凰館） 芸文祭囲碁部門会場（鳳凰館）	
12	月		
13	火	あいさつ運動（～11 / 16）	
14	水	加湿器搬入設置 第4回マナーアップ運動	
15	木	修学旅行事前健康相談	

日	曜	事	項
16	金	短縮50分授業 大掃除 ストープ点検	生徒協議会
17	土	土曜講座	
18	日		
19	月	きずなの日 第3回定期試験時間割発表	
20	火	県民の日 科学探究プログラム(希望者)	
21	水	定期試験前学習会	
22	木	定期試験前学習会	
23	金	勤労感謝の日	
24	土		
25	日		
26	月	定期試験前学習会	
27	火	第3回定期試験1日目	
28	水	第3回定期試験2日目	
29	木	第3回定期試験3日目	
30	金	第3回定期試験4日目	